■(土御門)源通親 公卿、歌人。九条兼実を失脚させ、“源博陸”(関白の意)と称されたほどの権勢を振るうも、早世。
みなもとのみちちか
・・・・・・1149＝ 美福門院(または八条院)女房の典薬助藤原行兼の娘を母に、村上源氏久我雅通の長子に生まれる。

保元の乱・・1156＝7歳：

後白河院政始1158＝9歳：

平治の乱・・1159＝10歳：

清盛太政大臣1167＝18歳：_右近衛権少将となって以降、朝廷での活動を開始、
厳島神社・・1168＝19歳：以降、高倉天皇に仕え、
はじめ花山院忠雅の娘を妻としたが、
・・・・・・1170＝21歳：この頃、_平教盛の娘をめとり、全盛期の平氏の後援をたのんで政界に進出。

_和歌文章に優れ、次々と昇位、

・・・・・・1174＝25歳：藤原永範らと右近馬場で詩歌会を催す。

・・・・・・1176＝27歳：

鹿ヶ谷事件・1177＝28歳：
また_高倉院の近臣として重きをなした。

源氏一斉蜂起1180＝31歳：「高倉院厳島御幸記」成る。

平清盛没・・1181＝32歳：高倉院が死去。

・・・・・・1182＝33歳：「高倉院升遐記」成るか。

後鳥羽天皇・1183＝34歳：_平氏の西走後は後鳥羽天皇の乳母高倉範子を室に迎えるなどして政治的立場の更新をはかり、後白河法皇
近臣の列に加わった。才幹人にすぐれ、

平氏滅亡・・1185＝36歳：*待望の権中納言となり、さらに、源頼朝の申請で兼実とともに議奏公卿になることに成功した。

_その後も、後白河法皇の近臣となって活動する一方、

奥州藤原滅亡1189＝40歳：

源頼朝上洛・1190＝41歳：_頼朝の長女大姫の入内仕事を依頼されるなど、頼朝の信頼も得る。

鎌倉幕府始・1192＝43歳：_法皇の死後も、法皇の寵姫だった丹後局高階栄子と結託して勢力の温存に努め、

・・・・・・1194＝45歳：

東大寺再建完1195＝46歳：_範子の連れ子在于子(承明門院)が後鳥羽天皇の第1皇子為仁を出産して外戚となるや、権中納言に昇進し、こ
の皇子を養育することになり、

建久7年政変 1196＝47歳：*長年の政敵九条兼実一派を廟堂から追放<建久7年の政変>。

・・・・・・1198＝49歳：

*為仁の踐祚を実現(土御門天皇)、後鳥羽院庁の別当にも任じて政治の実権を握った。その権勢は世に“源博
陸”(関白の意味)と称されたほどである。

源頼朝没・・1199＝50歳：

_頼朝の死による動揺期をとらえ、京都政界における残余の親幕派勢力を一掃。正二位内大臣にまで進み、
土御門(久我)内大臣と号するが、後鳥羽上皇の政治的成長によって、その掣肘を受けるようになり、

梶原景時征討1200＝51歳：室藤原範子が死去。

・・・・・・1202＝53歳：_没した。